

2024 PARIS パラリンピックへの道



大川順一郎
パラサポートチーム
2023年(令和5年)5月10日
NO. 29



サポートチーム
ホームページのQR
コードです

2023年始動 一初のドイツ遠征へ行ってきましたー

4月24日から5月7日までの日程で約2週間、人生初の海外遠征でドイツへ行ってきました。今回の遠征の目的は、今後海外の競技会に出場していくにあたりリース予定の馬とのトレーニングと国際連盟のクラス分けの診断を受けることでした。

トレーニング期間は1週間ほどでしたが、馬術競技の本場ドイツで昨年の世界パラ馬術選手権大会に出場した馬でしっかりとトレーニングをすることができました。1週間のトレーニングを通して、馬術競技の本場ドイツのトレーナーのフランシスコさんをはじめ、クラブのスタッフの方々や現地在住の日本人のエージェントの方などにわたしの騎乗力を認めていただくことができ、とても大きな収穫のあった遠征となりました。お借りした馬はポルトガルが原産のルジターノ種という品種のデュエットという名前で、がっしりとした体格でとても柔らかい動きをする馬でした。

トレーニングの最終日には、今後競技会に出場するためにはわたしの身長に合った大きな馬がいいであろうということで、父がかつてのヨーロッパチャンピオンだったというトティラスの子どもジョーカーという馬を紹介していただきました。今後はパラリンピック出場権獲得に向けて、このジョーカーとともに臨んでいくことになりそうです。

クラス分けの診断では、これ以上下がないという障がい重いほうから一番目のグレードIという判定を受けました。このクラスは、常歩(なみあし)という歩く歩様で演技をするクラスです。ここまで自身の身体機能が低下してきていることを思うと複雑な心境ですが、このクラスの選手は国内にはわたしだけとなりますので、これを機会に大きなチャンスを引き寄せるためにもいっその努力をしていきたいと思います。



デュエット



トータリジョーカー



夢の実現に向けて 一ピンチをチャンスへー

身体機能の低下が進んでいることは身体上はピンチではありますが、国内にグレードIのクラスにわたしだけしかいないということは大きなチャンスでもあります。そのためには、クラウドファンディングのチャレンジでお寄せいただいたご支援以上の遠征のための資金が必要となります。2024年6月までに、少なくとも4、5回は国際競技会に出場してランキングを獲得していかなければいけません。

今後は、このチャンスを逃さないためにも資金を準備するために必死で寄付金をお願いしたり、スポンサーさまを探したりしていきたいと思います。



2023年 一今後の予定一

- 8月 デンマークで国際大会へ出場
- 11月 御殿場市で国際大会へ出場(従来の全日本パラ馬術大会)
- 5月~10月 蒜山ホースパーク、三木ホースランドパークでの競技会へ出場

※2024年は6月までに少なくとも2回、海外の国際大会に出場しなければなりません。